

(計画名)	京都中丹区域都市開発区域建設計画
(策定主体)	京 都 府
(地域の課題)	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 京都府の北部に位置し、京阪神大都市から概ね100km以内の距離にあり、<u>臨海部は、近畿の日本海沿岸部における貿易、商工業、水産業、観光関連産業等の拠点を形成しており、内陸部では、商業・工業の一大拠点を形成。</u> ○ <u>近畿圏における環日本海交流の窓口として重要な機能を発揮することが期待されている。</u> ○ <u>高速交通網の整備効果と地域の特性を最大限に活かし、景観に配慮しながら、必要な高次都市機能の整備とその有機的連携を図り、自立的かつ一体的に発展する北近畿の中核的な都市圏を形成していくことが必要。</u> 	
(計画の概要)	
(1) 環日本海交流の推進	
<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>環日本海時代の到来を視野に入れつつ、京都舞鶴港、鳥取豊岡宮津自動車道等の整備を進める。</u> ・ <u>日本海沿岸の他府県とも有機的な連携を強め環日本海交流の積極的な推進により、地域の活性化を実現していく。</u> 	
(2) 中核的都市圏の形成	
<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>国際交流機能、居住・観光レクリエーション機能、生産・物流機能、商業・業務機能など多彩な機能を担う地域として整備し、裾野の広い経済基盤に立脚した北近畿をリードする中核的な都市圏の形成を実現する。</u> 	
(3) 中心市街地の活性化	
<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>大型商業施設の郊外立地等に伴う商店街の集客力低下等により中心市街地の活力が低下していることに対応するため、空き店舗の有効活用など中心市街地活性化のための総合的な施策を展開し、にぎわいとうるおいのあるまちづくりを推進する。</u> 	
(4) 国際港湾京都舞鶴港の機能充実	
<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>国際港湾としての京都舞鶴港の機能を充実するため、F A Z (輸入促進地域)機能を活かした長田野工業団地、京都北部中核工業団地(エコトピア京都三和)、綾部工業団地等に向けた積極的なポートセールスの一層の展開を図るとともに、<u>環日本海圏での「人・もの・情報」の交流を通じ、高次都市機能の一環としての国際交流拠点の形成を進める。</u></u> 	